

薬発第1157号  
保文発第786号  
平成4年11月26日

日本医療機器関係団体協議会  
会長 木村 博一 殿

厚生省薬務局長

厚生省保健局長

#### 医家向け医療用具の取引の適正化について

医家向け医療用具の取引については、その適正化に向け従来より関係業界各位の自覚を促してきたところでありますが、今般、ペースメーカーの医療機関への納入に絡み不正な取引が判明したことは誠に遺憾であります。このような行為は適正な流通を阻害することから好ましくなく、また、保健医療という公的な枠組みの中で用いられる医家向け医療用具の正常な市場価格の形成を歪め、適正な価格設定に対する支障となり、ひいては医家向け医療用具産業全体に対する国民の信用を失わせるものであります。

このような事情を考慮され、特に医家向け医療用具の販売にあたっては、医療担当者等に対する当該医療用具の取引を誘引する手段としての金銭の提供や海外旅行に関する援助等を行わないよう貴会会員に周知徹底し、また、今回の問題を業界全体の問題として真摯に受け止められ、医療用具の生産、輸入、販売という重要な社会的役割を担うものとして、今後社会の批判を受けることのないよう厳しく対処されることを要請します。

さらに、業界全体として景品類の提供等販売方法に関する諸問題について検討を加え、医療用具の流通を適正化するとともに正常な市場価格の形成を歪めることのないようその改善方策を早急に取りまとめられるようお願いいたします。